

平成 28 年度

事業計画書

平成 28 年 8 月 1 日から

平成 29 年 7 月 31 日まで

一般財団法人さわかみオペラ芸術振興財団

平成28年度 事業計画書

基本本姿勢として、設立の目的に則り、芸術・文化に関する興味・関心・知識の普及及び教育事業を行い、生活文化の向上に寄与するべく公益目的事業の充実に努めます。

I 本年度基本方針

【本年度の取り組み】

- ・世界トップレベルのオペラを日本に招聘し、公演企画から開催までの支援並びに主催。
- ・地方の名所にてオペラ公演を行い、文化活動を広めつつ観光にも寄与する。
- ・日本のオペラ文化を高めるための人材や才能を教育ならびに支援
- ・イタリアオペラの鑑賞ツアーと留学生たちとの交流会
- ・日本でオペラ文化を広めるため講演会など各種啓蒙活動
- ・海外オペラフェスティバル、公演企画等の協力、協賛、支援、及び日本人アーティストを海外へ紹介

平成28年度、事業遂行では、組織の強化と関係者との連携をより密にし、内容の充実、新たな活動運営を行なってきます。我が国では、いまだにオペラを初めてとする芸術文化への関心が低く「敷居が高い」と遠ざかる傾向にあります。この状況を打開するために、誰もが気軽に楽しめる本格的なオペラ、コンサートを企画制作、実現可能な方策を実施して行きます。

II 事業計画

1. オペラ、コンサート公演開催事業

今日の国内においてのオペラへの印象は敷居の高いものと思われがちです。また、将来の不安から芸術鑑賞に時間やお金を使うことも難しくなり、芸術文化味関心も薄れて来ている傾向にあります。オペラは総合芸術ともいえる、華やかな世界というだけでなく、普段の日常に色を添えてくれます。その世界をもっと身近に楽しめる公演にするべく、価格を抑え鑑賞してもらえよう主催公演を行います。

事業	事業名	日時	実施場所	出演者/備考	来客数
公演	野外オペラ公演 『トゥーランドット』 ガラ・コンサート	平成28年9月22(木祝)	奈良平城宮跡大殿前	指揮者:吉田裕史 演奏:ボローニャフィルハーモニー ソリスト、合唱団	2,500名
		平成28年9月24(水)			2,500名
	東京ガラ・コンサート	平成28年9月28(水)	東京サントリーホール		2,000名
	京都ガラ・コンサート※	平成28年9月23(金)	京都グランヴィアホテル	主催「響きの都オペラの祭典」 公演協力	
	チェンバーコンサート	平成28年9月13(日)	浜離宮朝日ホール	フルート:ジョルジョ・ザニョーニ氏 演奏:ボローニャフィルより 選抜メンバー	552名

鑑賞料金

野外オペラ公演：SS席 25,000 円、S席 21,000 円、A席 17,000 円、B席 12,000 円、
C席 8,000 円、D席：5,000 円、E席 2,000 円

東京ガラ・コンサート：SS席 18,000 円、S席 13,000 円、A席 10,000 円、B席 10,000 円
C席 5,000 円、D席 3,000 円

チェンバーコンサート：S席 8,000 円、A席 6,000 円、B席 4,000 円

※平成 28 年 9 月 23 日（金）京都ガラ・コンサート公演協力について
指揮者・吉田裕史氏と京都におけるオペラ振興を図るグループが毎年京都にて文化振興のため公演を行っている。当財団は、その協力を行うこととする。

2. 日本人オペラソリストの留学支援オーディション事業

オペラ公演ソリスト候補とイタリア留学助成金オーディション

目的：①次年度の公演ソリスト候補のオーディション

②世界で活躍することを目指すソリストに、イタリア留学の助成と現地にて当財団と親交のある歌劇場への出入りを行えるよう手配。

対象：年齢制限・他の条件はなし。

選考：日本、及びイタリアより呼び寄せた審査員により厳正に審査します。

期日：未定（2 月頃）

場所：未定（イタリア、東京を検討中）

3. 体験事業—イタリアオペラツアー

目的：①日本のオペラ、イタリアのオペラ、劇場の違いを体験し、将来日本オペラを創出するに必要な要素を吸収してもらいます。

②イタリアにいる留学生と交流、現地での生活を体感し今後に生かしてもらいます。

③イタリアの関係者と懇談し、ネットワークを広げてもらいます。

ツアー期間、価格、内容等は、計画中

4. オペラ文化を広めるためにセミナー・ミニコンサート等の開催

平成 29 年度に行われるオペラの演目の知識の向上を目的とし、セミナー・ミニコンサートを開催します。

出演、場所、他、未定（平成 27 年度に準ずる）

5. 教育的プログラム

目的：若き日本人演奏者、歌手に向けて行うレッスン形式の教育的プログラム。海外の一流演奏者、から直接手ほどきを受ける機会を作り、個人の技術の向上や経験につなげます。

期日：平成 28 年 9 月ボローニャフィル来日中

6. 海外オペラフェスティバル、海外公演等の協力、協賛、支援、及び日本人アーティストを海外へ紹介する

目的：海外の音楽フェスティバル、公演に協賛、協力、支援等を行い、当財団と日本人アーティストの紹介、今後の海外公演において日本人アーティストが活躍できる場を増やす。
現在、計画中の企画であり、契約前のものもあるため箇条書きのみとする。

計画：イタリアオペラフェスティバルへの協賛

ヴァチカン音楽祭への当財団留学生の参加

ボローニャ歌劇場フィルハーモニーのハワイ公演実現への支援と日本人アーティスト参加の模索

クラシック音楽などの西洋音楽に親しみのない場所にての公演協力、文化普及